

まるくアイズ(観光・交流施設)



外観

嬉野温泉駅に隣接する観光・交流施設。駅舎や嬉野の自然との調和を意識した外観は、曲線の屋根形状と内と外をつなぐ大きなガラス面が特徴的。来訪者をおおらかに迎え入れ、時とともに味わいを持つ意匠を目指した。

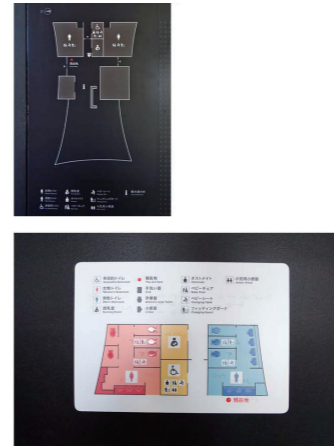


屋内多目的スペース

外観の屋根形状をそのまま活かした曲面の天井が印象的な多目的スペース。イベントスペースとしての利用も可能で、市民同士や、市民と来訪者との交流を深める場として活用。



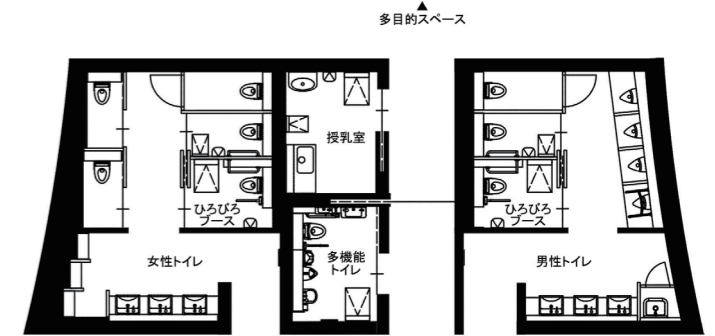
トイレ入口



トイレは、屋外からの出入りにより、24時間利用に対応。屋内からは専用通路で接続させ、屋内施設の利用時間外は通路を施錠する運用としている。

トイレ図面

隣接する公園や病院に訪れる方の利用にも配慮し、多機能トイレを設置。さらに機能分散のため、男・女トイレともにひろびろブースを設けた。大便器ブースは、大きな手荷物を持った観光客にも使いやすい広さを確保。



水まわりの特長

建物の特徴

「まるくアイズ(観光・交流施設)」は、2022(令和4)9月の西九州新幹線武雄温泉駅～長崎駅間の開業にあわせ、嬉野温泉駅西口、道の駅「うれしのまるく」内にオープンした情報発信施設。観光情報やイベント情報、嬉野市をはじめとした周辺地域の特産品を紹介、さまざまな多言語サービスを活用し海外からのお客様にも対応している。外観は、嬉野の自然や駅舎をはじめとする周辺施設と調和する色彩や素材にこだわり、来訪者をおおらかに迎え入れる曲面の屋根形状と内と外をつなぐ大きなガラス面が特徴的。屋内の多目的スペースは、イベントスペースとしての利用も可能で、市民同士や、市民と来訪者との交流を深める場として活用。嬉野のイメージを向上させる、新たなシンボルが生まれた。

トイレの特長

嬉野の自然や温泉地ならではの雰囲気大切に、落ち着いた温かみのある色合いでまとめられたトイレ空間。車いす使用者やオストメイト、乳幼児連れなど、さまざまな利用者を考慮して、男女トイレとは別に多機能トイレや授乳室を完備。また、男女トイレの通路や大便器ブースは観光客の大きな荷物に配慮し、ゆりのスペースを確保。さらに車いす使用者やベビーカー使用の乳幼児連れの方に配慮したひろびろブースを男性・女性トイレそれぞれに設置することで多機能トイレの機能分散を図っている。嬉野ならではの「癒し」を感じることができる場所という施設コンセプトにふさわしく、嬉野温泉駅とその周辺施設を訪れるすべての方が、安心・安全に利用できる細やかな配慮がなされている。

建築概要

名称	まるくアイズ(観光・交流施設)
所在地	佐賀県嬉野市嬉野町大字下宿甲4382
施主	嬉野市
設計	JR九州コンサルタンツ株式会社
施工	建築 株式会社大洋設計 機械 株式会社宮園電工 電気 株式会社佐電工

竣工年月	2022年9月
敷地面積	2,655.87㎡
建築面積	610.79㎡
延床面積	483.13㎡
構造・階数	鉄骨造・地上1階

おもなTOTO使用機器

壁掛大便器セット・フラッシュタンク式:UAXC3CSN
ウォシュレットアプリコットP(擬音装置「音姫」付きエコリモコン):TCF5830系
ウォシュレットアプリコットP(温風乾燥付きエコリモコン):TCF5840AUP系
柵付二連紙巻器:YH650/自動洗浄小便器:UFS900系
洗面器:L350CM/台付自動水栓:TENA41A
コンパクトノリアフリートイレバック:UADBK91R1A1ASD2W



男性トイレ 洗面コーナー

非接触で手洗いができ衛生配慮と節水が図れる自動水栓を設置。手洗い位置がカウンターより低く、水はねを低減する形状の洗面器を採用している。1ヶ所には、手すりも備えている。



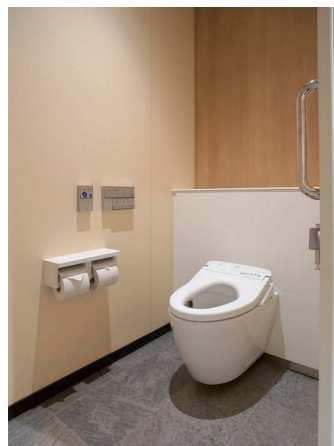
男性トイレ 小便器コーナー

嬉野の地ならではの温泉旅館をイメージして、照明の色温度を低めに設定。木目の素材を用いた温かみと落ち着きを感じる設え。小便器には、プライバシーに配慮した仕切りと、ハイドロセラフロアPUを設置している。



女性トイレ 全体

スタイリングコーナーは、隣人の視線を気にせずにお化粧直しができるように、個別の間仕切りを設け段違いで配置。また、大便器ブースの間仕切り壁を天井まで立ち上げ、防犯対策を図るとともに、個室感も高めている。



女性トイレ 大便器ブース

観光客などの大きな荷物の持ち込みに配慮して、大便器ブースは広めのスペースを確保。さらにブース扉を引戸とすることで、出入りのしやすさにも配慮している。



ひろびろブース



多機能トイレの利用集中を緩和するため、車いす使用者、乳幼児連れに配慮したひろびろブースを男女トイレそれぞれに設置。大便器は、床の清掃性が高く、車いすでのアプローチもしやすい壁掛式を採用している。



多機能トイレ

車いす使用者、オストメイト、お子様連れなど、施設を訪れるさまざまな利用者に配慮した設備を完備。さらに、訪日外国人客にも配慮して、多言語対応の音声案内を設置している。